Panc 03.27

305381

□要

□明

Panc 03.27 (PL11) □、原発腫瘍から樹立されたヒト膵臓腺癌細胞株である。この細胞株 □、予後が極めて不良で治療選択肢も限られている膵臓癌に特徴的な分子的・遺伝的変化を研究するための貴重な資源である。 Panc 03.27□、ゲノム不安定性、対立遺伝子欠失、および腫瘍抑制遺伝子の変異に焦点を当てた研究において特に活用されている。
この細胞株□、高解像度SNPアレイによって明らかになったように、対立遺伝子欠失やホモ接合性欠失の領域を含む、著しい染色体異常を特徴としています。このような欠失□、しばしば腫瘍抑制遺伝子に関連する遺伝子座を巻き込んでおり、膵臓腫瘍発生を促進する遺伝的メカニズムの解明に役立っています。 Panc 03.27□、染色体不安定性のパターンが膵臓がんの進行や異質性に与える影響を理解する上で重要な役割を果たしており、ゲノムの「穴」、すなわちホモ接合性欠失が生じやすい領域を明らかにしています。
Panc 03.27□、膵臓がん特有の遺伝的脆弱性を標的とするものを含め、新規治療アプローチを評価するための前臨床研究に利用されている。そのゲノムプロファイルにより、体細胞変異、遺伝子欠失、および腫瘍の進行に関する研究における重要なモデルとなっており、潜在的なバイオマーカーや治療標的の特定に貢献している。 一貫性があり再現性の高い結果を提供できるこの細胞株の特性により、膵臓がんの研究および創薬において、その重要性□今後も揺るぎないものとなるでしょう。

ティッシュ	膵臓
病気	腺癌

同義語

- Panc 3.27
- Panc-03.27
- PANC-03-27
- Panc_03_27
- Panc-3_27
- PANC3.27
- Panc3.27
- Panc3_27
- Panc-327
- PANC 327
- Panc327
- PANC0327
- Panc0327
- PL11
- PL-11

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
細胞の種類	エフィテリアル

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

識別子

引用

Panc 03.27（Cytion カタログ番号 305381）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1635

発現と感受性

抗原発現

MHCクラスI陽性；MHCクラスII陰性；血液型A型；Rh陽性

発がん遺伝子

KRAS変異体（G12V）

変異プロファイル

変異：KRAS、単純変異、p.Gly12Val (c.35G>T)、ヘテロ接合体；変異：TP53、単純変異、c.375+5G>T、ホモ接合体

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640，w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37°C，5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に15%のFBSおよび0.01 mg/mlのヒト組換えインスリンを添加する

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコで□3-5ml，T75フラスコで□5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコで□1-2ml，T75フラスコで□2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

播種密度	2-4×10^4/cm²
流体の更新	週2～3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□′PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	65年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣 □不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□′<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB